会議録作成サービス仕様書

1. 目的

令和 2 年 9 月 1 日から「AI を活用した会議録作成支援システム」の利用を開始し、会議や研修、諸団体との打ち合わせ等の音声の文字起こしに利用してきたが、現行システムは運用から約 5 年が経過しており、サーバーや電源装置が老朽化している。また、AI 技術の進歩に伴い音声認識技術も発展を続けている。

このことから、業務の効率化を継続すべく、会議録の作成に AI を活用できる環境を再整備する。なお、現行システムはオンプレミス方式であり、音声の登録時間に制限が無いという利点があるが、これまでの利用実績を鑑みると、利用の時期・タイミングに偏りがあり、毎月無制限に音声を登録できる必要はないことが分かった。

一方で、市民の個人情報や市の内部情報を取り扱うこともあるため、情報漏洩を防止する観点から、現行システムと同じように、LGWAN 環境で動作するセキュアなツールであることが求められる。

以上のことから、LGWAN-ASP 環境で動作する従量課金制のサービスを採用することで、セキュリティの担保と利用料の適正化を図る。

2. 利用場所

長浜市役所 他

3. 利用期間

令和 7 年 8 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

ただし、契約満了時に発注者が希望する場合は、受注者と協議のうえ再契約できるものとする。

4. 契約金額

本契約は次の項目の契約によるものとし、サービス利用期間の前後に生じる設定費等はかからないものとする。

- ① 音声認識サービス 1 か月あたりの基本使用料
- ② 音声認識サービス 1 分あたりの利用料

5. 請求

サービス利用に関する費用は月末締めとし、翌月に請求すること。

6. サービス要件

6-1. 基本機能

- ① 音声認識エンジンは、株式会社アドバンスト・メディアの AmiVoice、もしくは AmiVoice と同等以上の認識・変換精度を有するものとする。AmiVoice 以外の音声認識エンジンを使用する場

合は、本市に同等以上の変換精度を有することを証明し、承認を得ること。

- ② クラウドサービスであり、利用にあたって庁舎へのサーバー等の設置が不要であること。
- ③ LGWAN 上でサービスを提供し、アップロードした音声データをテキスト化し、認識結果ファイルをダウンロードできること。
- ④ 通信及びクラウド上のデータに対し、暗号化等により情報セキュリティ対策が講じられていること。
- ⑤ メンテナンス等のやむを得ない事情による場合を除き、24 時間 365 日利用できること。
- ⑥ ユーザーIDとパスワードによるユーザー認識ができること。
- ⑦ ユーザーIDは、管理者ユーザーと一般ユーザーの権限を設定できること。
- ⑧ 管理者ユーザーにより、任意に 900 件以上の新規ユーザーID を発行できること。
- ⑨ 異なる複数のユーザーが同時にログインし、異なる音声データのアップロード及び認識結果ファイルのダウンロードができること。
- ⑩ 契約の更新があった場合には、ユーザーID 等を引き継ぎ、継続利用にあたって設定の変更等が不要であること。
- ⑪ 利用にあたり、特別なアプリケーションのインストールを必要とせず、Windows Edge ブラウザ上で利用できること。

6-2. ファイル管理機能

- ① 音声データは、WAV 、 WMA 、 MP3 及び MA4 の全ての形式に対応していること。
- ② 処理結果ファイルは、TXT 形式と CSV 形式の両方に対応していること。
- ③ 処理依頼に係る音声データ及び処理結果ファイルは、処理を依頼したユーザーのみ又は処理を依頼したユーザーと管理者ユーザーのみが行えること。
- ④ テキスト化する音声データの件数及び時間数に制限がないこと。
- ⑤ 各ユーザーが、自らの利用状況(処理依頼回数、処理依頼時刻、処理完了時刻、処理結果ファイル、音声データの長さ等)を確認できること。

6-3. 音声認識機能

- ① 複数の発音者による自然発話の音声テキスト化できること。
- ② 不特定の話者に対応し、話者の音声の事前登録及び事前学習が不要であること。
- ③ 話し言葉を認識し、処理できること。
- ④ 音声認識の辞書登録機能があり、登録された辞書を用いて音声認識できること。
- ⑤ フィラー(間投詞、言いよどみ)を認識・除去できること。

6-4. 管理者機能

- ① 一般ユーザーの作成、削除、変更ができること。
- ② 全てのユーザーが行った処理依頼に係る音声データおよび処理結果ファイルにアクセスできる

こと。

- ③ 全てのユーザーの利用状況と操作ログを確認できること。

7. サポート体制

- ① 管理者ユーザー向け、一般ユーザー向けのマニュアルを提供すること。
- ② サービスの提供者は、サービス導入後に操作説明会を実施するとともに、説明会の録画映像を提出すること。なお、説明会はオンラインによる実施も可とする。
- ③ サービス利用期間中は、各ユーザーからの求めに応じてメールと電話によるサポートを行うこと。ただし、対応時間は平日 8 時 30 分から 17 時 15 分までとする。
- ④ メンテナンス等でやむを得ずサービスの提供を一時停止する場合は、あらかじめ本市に連絡を行うこと。
- ⑤ サービスのバグフィックス及び定期バージョンアップを行うこと。
- ⑥ サービスに不具合が発生した際には、速やかに復旧対応を行うこと。
- ⑦ WindowsOS や、Web ブラウザーのバージョンアップに対応すること。
- ⑧ 重大事案発生時には、直ちに本市に連絡し、適切な措置を講じること。

8. 契約期間満了時の対応

契約期間満了時には、蓄積した音声データおよび処理結果ファイルや、サービス利用にあたり必要なユーザー情報(ID 等)を速やかに消去し、発注者に報告すること。ただし、発注者が契約の更新を希望した場合には、各データを消去しないものとする。

9. その他

本仕様書の内容について疑義が生じた場合、または本仕様書に定めのない事項については、双方協議のうえ決定する。